

スプリングクランプ式リレーソケット

SUシリーズ



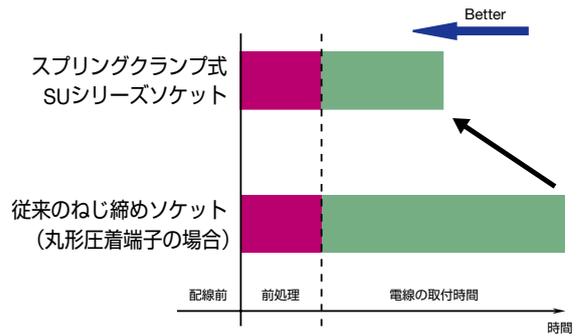
35mm幅DINレール取付用
スプリングクランプ式リレーソケット



●規格認証製品の詳細は弊社ホームページをご覧ください。

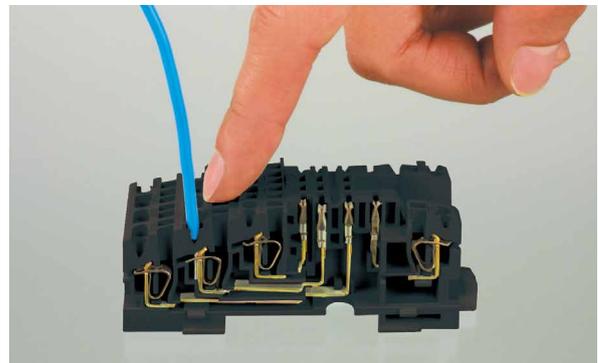
配線工数50%削減

ねじ締め端子と比較し、電線の取付時間が50%削減。(当社比)

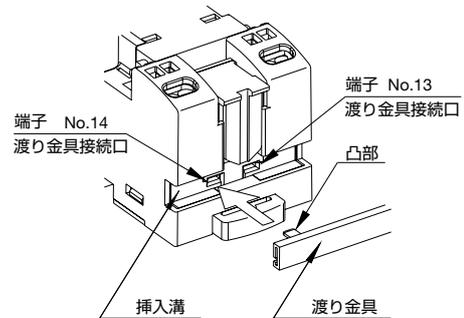


IP20フィンガープロテクト構造

IEC60529の保護構造IP20を満足し、
充電部に接触出来ない感電防止を実現。



専用渡り金具によりコイル側の渡りを簡単配線



高い安全性と信頼性

ソケットの端子配列は安全性と配線の容易性に配慮して、
リレーの接点端子を上部に、コイル端子を下側に分けて配置。
スプリングクランプ式による接続は、電線サイズや形状に
かかわらず、高い接触信頼性と優れた耐振動性を実現。

メンテナンス工数削減

ねじ締め端子台と比べ緩みがなく、トルク管理や増し締めが
不要となり、メンテナンス工数の削減が可能。

SU シリーズ スプリングクランプ式リレーソケット

安全性が高いスプリングクランプ式ソケット

□ 種類 [形番]

販売単位：1個

外観	極数	形番 (ご注文形番)	IDEC適合機種 (代表例)
	2	SU2S-11L	RU2S, RM2S, GT5Y-2
	4	SU4S-11L	RU4S, RY4S, RY42S, GT5Y-4

□ 定格・仕様

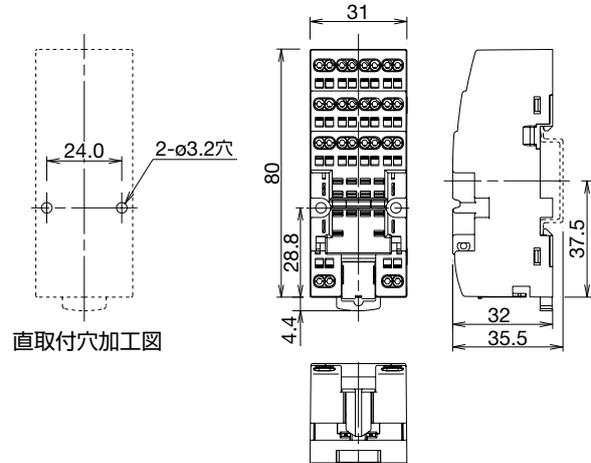
形番	SU2S-11L	SU4S-11L	
標準 使用 状態	使用周囲温度	-55~+70°C (ただし、氷結しないこと)	
	使用周囲湿度	45~85%RH (ただし、結露しないこと)	
	保存周囲温度	-55~+70°C (ただし、氷結しないこと)	
	保存周囲湿度	45~85%RH (ただし、結露しないこと)	
適合 電線	EN / IEC	単線	0.2-1.5mm ²
		より線	0.2-1.25mm ²
	UL		AWG24-16
定格絶縁電圧	250V		
通電電流 (*1)	10A 8A (密着取付時)	6A (4極使用時) 10A (2極使用時) 8A (2極使用で密着取付時)	
耐電圧	異極接点端子間AC2500V・1分間 (充電金属部-非充電金属部間、異極充電金属部間)		
絶縁抵抗	100MΩ以上		
保護構造	IP20 (IEC 60529)		
質量 (約)	約53g	約63g	

*1) 密着取付時の通電電流以上で使用する場合は、隣接するSUソケットと10mm以上離して取り付けください。

□ 外形寸法図

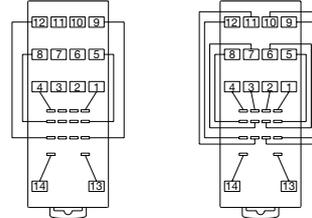
(単位：mm)

SU2S-11L / SU4S-11L形



□ 端子配列図 (TOP VIEW)

- SU2S-11L形
- SU4S-11L形



APEM

スイッチ表示灯

汎用ボックス

非常停止

イネーブル

安全機器

防爆機器

端子台

リレーソケット

サーキット

電源機器

LED照明

コントローラ

表示器

センサ

自動認識

リレー

ソケット

タイマ

DIN関連

SJ

DN/DF

SU

Sソケット

SU シリーズ スプリングクランプ式リレーソケット

□ アクセサリ

(単位：mm)

ご注文形番にてご注文ください。

分類	外観	仕様	形番	ご注文形番	販売単位	備考
渡り金具	 定格通電電流：3A	黄銅製 ※カバーはABS樹脂 質量：約3g	SU9Z-J5	SU9Z-J5PN10	1パック (同種10本入り)	・リレーコイル用の渡り金具。 ソケット5連用で、使用する 数に合わせて切断可能。
リレー固定ばね		ステンレス製 質量(2個)：約1g	SFA-101	SFA-101PN20	1パック (20個入り10セット)	・1個のリレーに対し 2個使用。
		ステンレス製 質量(2個)：約2g	SFA-202	SFA-202PN20	1パック (20個入り10セット)	
DINレール(*1)		アルミ製 質量：約200g	BAA1000	BAA1000PN10	1パック (同種10本入り)	・長さ：1m ・幅：35mm
止め金具(*1)		金属製 (鋼・亜鉛メッキ) 質量：約15g	BNL6	BNL6PN10	1パック (同種10本入り)	
適合ドライバ	 75 145	質量：約20g	BC1S-SD0	BC1S-SD0	1個	・スプリングクランプ式の配 線用。

注) 渡り金具を流れる電流の合計値が、最大通電電流値を超えないようにご注意ください。

*1) DINレール取り付け用品については、**H-071** をご覧ください。

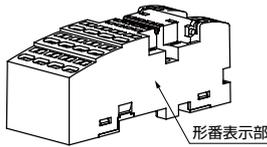
使用上のご注意

□ 機種ごとの識別について

SU4SとSU2Sは、製品側面に表示している形番で識別してください。

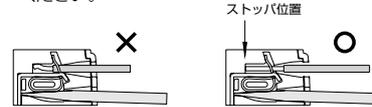
SU2Siにはスプリングおよび導電金具を内蔵していない箇所があるため4極リレーはご使用できません。

極数	形番
4極用	SU4S-11L
2極用	SU2S-11L



＜ご注意＞

特に被覆外形φ1.6mm以下の細い電線を挿入する場合は、電線の被覆が込み込む位置まで、電線を押し込まないでください。
必ず被覆を9～10mm剥いた電線を、先端がソケット内部のストップにあたる位置まで挿入してください。



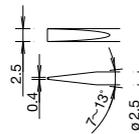
□ 適合棒端子について

導体断面積 (より線)		形番	メーカー
(mm ²)	AWG		
0.25	24	AI 0.25-12BU	Phoenix Contact(株)
—	22	AI 0.34-8TQ	Phoenix Contact(株)
0.5	20	AI 0.5-8WH	Phoenix Contact(株)
		AI 0.5-10WH	Phoenix Contact(株)
—	—	TE 0.5-8	(株)ニチフ
0.3 ~1.65	26- 16	TGN-TC-1.25-11T	(株)ニチフ(*1)

*1) 1カ所のリレー端子にTGN-TC-1.25-11Tを並べた取り付けはできません。

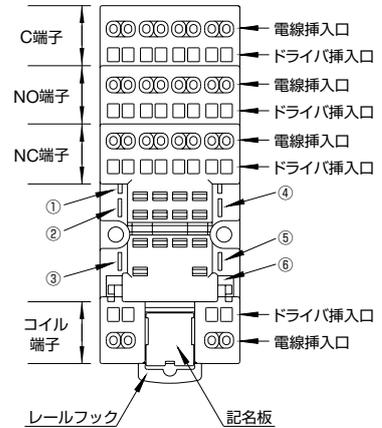
- ・配線に使用するドライバは、別売のドライバ(形番：BC1S-SD0)、または下図に示す市販ドライバをご使用ください。

適用ドライバの
先端形状は、
DIN52641に基づく。

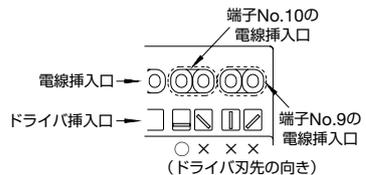


□ 各部の名称

- ・電線・ドライバ・リレー固定ばねの挿入位置と挿入するドライバの刃先の向きを下図に示します。



①～⑥リレー固定ばね取付け溝
SFA-101形ばね取付け溝：①②⑤⑥
SFA-202形ばね取付け溝：②③④⑤

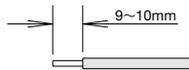


- ・各端子金具形状における2つの電線挿入口は内部で配線済みです。

□ 配線上のご注意

- ・配線する電線先端の被覆は、9～10mm剥いてご使用ください。

より線を棒端子なしで接続する際は、芯線がばらけないようご注意ください。

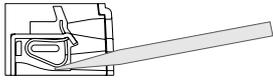


- ・より線に棒端子を使用される場合は、次表の棒端子をご使用ください。
裸棒端子をご使用になる際は、必ず絶縁被覆を装着してください。

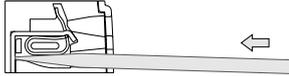
使用上のご注意

□ 電線の接続方法

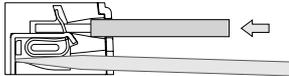
- ソケットのドライバ挿入口（角穴）に、ドライバを少し斜め方向よりスプリングの背面の壁に当たるまで挿入します。その際、ドライバの刃先の向きにご注意ください。



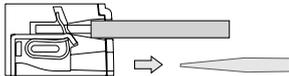
- そのままドライバをソケット内部のストップに当たるまで押し込みます。これで電線挿入口奥にあるスプリングの開口が完了しますが、この状態ではドライバは保持されているため、手を離してもドライバは抜けません。



- ドライバを挿入し保持させた状態で電線挿入口（丸穴）に電線あるいは棒端子を奥まで挿入します。

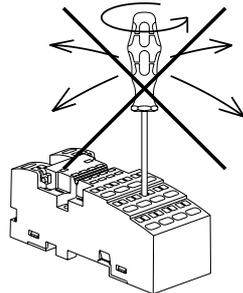


- ドライバを引き抜くことで、電線の接続は完了です。



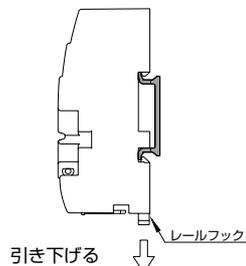
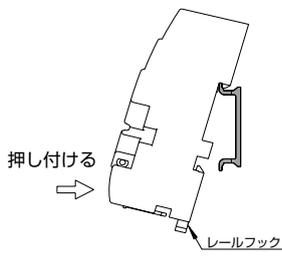
<ご注意>

ドライバを挿入した状態で、ドライバをこじたり、回転させると、ソケット破損の原因となります。



□ DINレールへの取り付けと取り外し方法

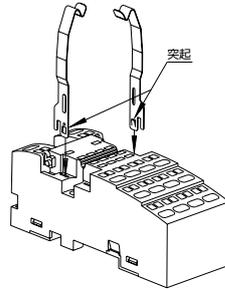
- 取り付け**
DINレールの片側にソケットを引っかけた後、レールフック側をレールに押し付ける。
- 取り外し**
レールフックを手またはドライバ等で引き下げた後、DINレールから取り外す。



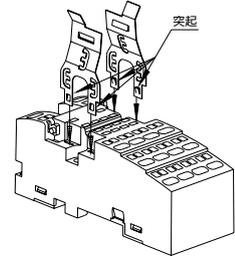
-20℃以下でのソケットの取り付け・取り外しは行わないでください。

□ リレー固定ばねの取り付け方法

- リレー固定ばねは、別売のSFA-101形またはSFA-202形をご使用ください。取り付けは、突起を内側にしてソケットの該当する溝に差し込んでください。溝の位置は **H-053** の各部の名称をご覧ください。なお固定ばねは、いったんソケットに取り付けると、取り外すことができません。



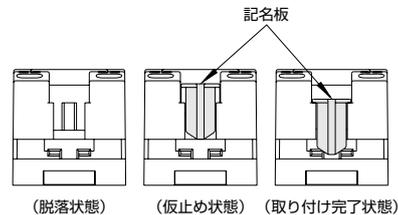
SFA-101形ばねの場合



SFA-202形ばねの場合

□ 記名板の取り付け方法

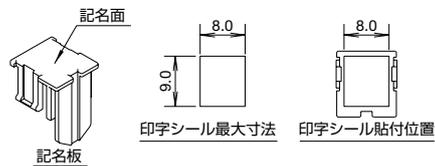
- 記名板は、記名時の作業性を考慮し着脱可能な構造になっています。そのため、お手元に届いた時点で下図のような脱落あるいは仮止め状態になっている場合があります。
- 記名板の下部には導電部があり、記名板が未装着の場合、配線くすなどが導電部に侵入する恐れがあり、火災、故障、誤動作の原因となります。異物混入防止のため、記名板は必ず取り付け完了状態にしてご使用ください。



(脱落状態) (仮止め状態) (取り付け完了状態)

□ 記名板への表示方法

- 記名板は、油性ペンによる記入、または印字シールの貼り付けができます。



印字シール最大寸法 印字シール貼付位置

APEM

スイッチ表示灯

汎用ボックス

非常停止

イネーブル

安全機器

防爆機器

端子台

リレーソケット

サーキット

電源機器

LED照明

コントローラ

表示器

センサ

自動認識

リレー

ソケット

タイマ

DIN関連

SJ

DN/DF

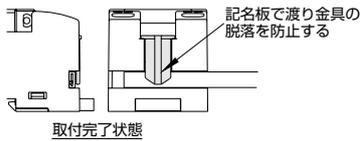
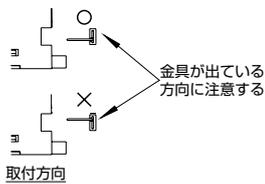
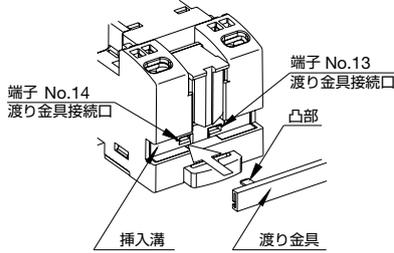
SU

Sソケット

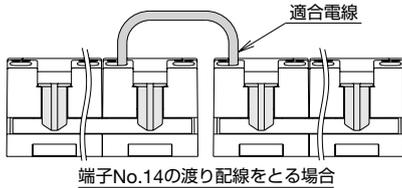
使用上のご注意

□ 渡り金具の取り付け方法

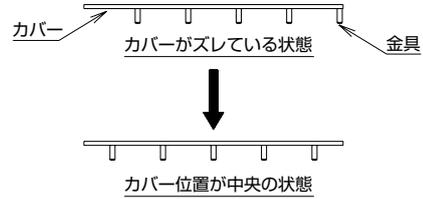
- 渡り金具 (SU9Z-J5形) は、リレーコイルの渡り配線に使用する金具です。
- ソケットの記名板を仮止め状態にした後、下図に示す通り、渡り金具の取り付け方向に注意して装着してください。
- 記名板は渡り金具の脱落防止機能を兼ねているため、装着後は必ず記名板を取り付け完了状態にしてください。



- 渡り金具 (SU9Z-J5形) を使用し、6個以上のリレーコイルの渡り配線を行う場合は下図のように5個単位で、隣のソケットに電線で渡り配線してください。なおソケットに取り付けるリレーの電流値と、電線の電流容量に注意して、電線径を選択してください。

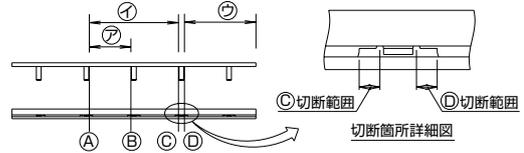


- 渡り金具 (SU9Z-J5形) は、切断して2~4個のリレーコイルの渡り配線に使用することができます。その際は、下図のようにカバーを中央位置へスライドさせてください。

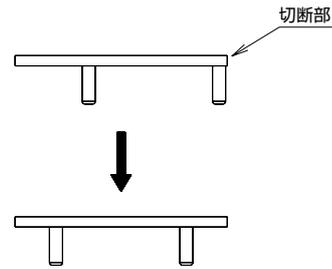


カバーを装着したまま右表に示す位置をニッパーで切断してください。その際、右下図の切断範囲内で切断してください。

製作機種	数量	切断位置	不要部分
2連用	2	(A) (C)	①
2連用	1	(A) (B)	②
3連用	1	(A) (B)	③
4連用	1	(D)	④



切断後は渡り金具の切断部が露出しないように、カバーをスライドさせてください。



ご注文・ご使用に際してのご承諾事項

平素は弊社販売の製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

弊社発行のカタログ・仕様書等（以下「カタログ類」と総称します）に記載された製品をご注文いただく際、下記ご承諾事項に記載の条件等を適用いたします。これらの内容をご確認・ご承諾のうえご注文ください。

1. カタログ類の記載内容についての注意事項

- 本カタログに記載の弊社製品の定格値、性能値、仕様値は、単独検査における各条件のもとで得られた値であり、複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。また、使用環境、使用条件によって耐久性が異なります。
- カタログ類に記載の参考データ、参考値はご参考用ですので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- カタログ類に記載の弊社製品の仕様・外観および付属品は、改善またはその他の事由により、予告なしに変更や販売の中止をすることがあります。
- カタログ類の記載内容は予告なしに変更することがあります。

2. 用途についての注意事項

- 弊社製品を他の製品と組み合わせて使用される場合、適合すべき法規・規制または規格をご確認ください。また、お客様が使用されるシステム、機械、装置等への弊社製品の適合性は、実使用条件にてお客様ご自身でご確認ください。弊社は、弊社製品との適合性について責任を一切負いません。
- カタログ類に記載の利用事例、アプリケーション事例はご参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置等の性能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。また、これらの事例について、弊社製品を使用する権利をお客様に許諾するものではなく、知的財産権を保有することや第三者の知的財産権を侵害しないことを弊社が保証するものではありません。
- 弊社製品をご使用の際には、次に掲げる事項に十分注意して実施してください。
 - 定格および性能に対し余裕のある弊社製品の利用
 - 弊社製品が故障しても他に危険や損害を生じさせない冗長設計、誤動作防止設計などの安全設計
 - お客様のシステム、機械、装置等に使用される弊社製品が、仕様どおりの性能、機能を発揮できるように、配電、設置されていること
- 性能が劣化した状態で弊社製品を引き続き使用されますと、絶縁劣化等により異常発熱、発煙、発火等のおそれがあります。弊社製品、およびそれを使用したシステム、機械、装置等の定期的な保守を行ってください。
- 弊社製品は、一般工業製品向けの汎用品として開発、製造された製品です。次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様がこれらの用途で弊社製品を使用した場合、お客様と弊社との間で別途の合意がない限り、弊社は弊社製品について一切保証いたしません。
 - 原子力制御設備、輸送設備（鉄道・航空・船舶・車両・乗用機器など）、宇宙設備、昇降設備、医療機器、安全装置、その他生命・身体に危険を及ぼす可能性のある設備・機器など高度な安全性が要求される用途での使用
 - ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムなど高度な信頼性が要求される用途での使用
 - 屋外での設備、化学的汚染または電磁的な影響を受ける可能性のある環境での用途など、カタログ類に記載された仕様や条件・環境の範囲を逸脱して取り扱われる、または使用される可能性のある用途での使用なお、お客様が上記の用途での使用を望まれる場合には、必ず弊社の問合せ窓口までご相談をお願いいたします。

3. 検査

ご購入いただきました弊社製品につきましては、遅滞なく検査を行っていただくとともに、検査前または検査中の取り扱いにつきましては、管理保全に十分にご留意ください。

4. 保証内容

(1) 保証期間

弊社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年間といたします。ただし、カタログ類に別途の記載がある場合やお客様と弊社との間で別途の合意がある場合は、この限りではありません。

(2) 保証範囲

上記保証期間中に弊社側の責により弊社製品に故障が生じた場合は、その製品の交換または修理を、その製品のご購入場所・納入場所、または弊社サービス拠点において無償で実施いたします。ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- カタログ類に記載されている条件・環境の範囲を逸脱した取り扱いまたは使用による場合
- 弊社製品以外の原因の場合
- 弊社以外による改造または修理による場合
- 弊社以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
- 弊社製品本来の使い方以外の使用による場合
- 取扱説明書、カタログ類の記載に従って、保守部品の交換、アクセサリ類の取り付けなどが正しくされていなかったことによる場合
- 弊社からの出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合
- その他弊社側の責ではない原因による場合（天災、災害など不可抗力による場合を含む）

なお、ここでの保証は、弊社製品単体の保証を意味するもので、弊社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が弊社製品に関する保証のすべてであり、また、弊社は、弊社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、付随的損害、または消極損害に関して、一切の責任を負いません。

6. サービス範囲

弊社製品の価格には、技術者派遣等のサービス費用は含んでおりませんので、次の場合は別途費用が必要となります。

- 取付調整指導および試運転立ち合い（アプリケーション用ソフトの作成、動作試験等を含む）
- 保守点検、調整および修理
- 技術指導および技術教育
- お客様のご指定による製品試験または検査

7. 輸出管理

弊社製品または技術資料を輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制に従ってください。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提とするものです。日本以外での取引及びご使用に関しては弊社の問合せ窓口までご相談をお願いいたします。また、海外のみで販売している弊社製品に関する保証は日本国内では一切行いません。

IDEC株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64

 jp.idec.com



お問合せはこちらから

- 本カタログ中に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
- 仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合があります。

IDEC